

## 高橋美博議員

### 環境問題

**問** 新ごみ焼却施設完成にあわせて、ごみ分別の見直しはあるか。

**答** 施設の処理能力や資源の有効活用、収集及び運搬の効率性、さらには市民の作業量も考慮し、検討したい。

### 教育問題

**問** 国が実施予定の「全国的な学力調査」をどのようにとらえているか。



新ごみ焼却施設建設地(南東方面より望む)

### 答

本市では、来年度より実施する計画。本調査により、一層客観的な評価を得ることができると、教員による学習指導の改善点や教育条件整備の視点が明確になることなどが期待される。子供たちの確かな学力育成のために有効活用したい。

### 問

中教審外国語専門部会の「小学校での英語教育必修化」の提言をどのように受け止めているか。

### 答

英語の必修化には、専門家や教育関係者の中でも賛否両論がある。仮に、将来的に必修化された場合は、英語のみにとらわれることなく、国語教育との関連なども踏まえながら、子供たちに豊かなコミュニケーション能力をはくむことが大切である。

## 寺井雄二議員

### クリーンセンター跡地を墓地公園に

**問** 中軸都市を目指している袋井市では、新しい世帯がふえている。宗派の縛りがない公設の墓地が必要ではないか。

**答** クリーンセンター解体後の跡地については、墓地公園の候補地の一つであると考えている。隣接地に建設を進めている公園の完成後



平成19年度まで稼働予定のクリーンセンター

### 悪臭はなくなるのか

の活用状況も踏まえながら、今後、さまざまな角度から検討したい。

**問** 我々は、悪臭環境の被害者であってはならない。臭気指数制度をいつから取り入れるのか。また、臭気指数の設定をどのくらいとするのか。

### 答

現在は、特定悪臭物質の物質濃度により規制をしている。来年4月からは、人間の臭覚を用いて、においの程度を判断する臭気指数規制を導入し、悪臭への対応を図る。専門家のアドバイスや全国での規制の状況等を総合的に勘案し、指数13を考えている。指数13は、悪臭苦情が全くない状態ではないが、市民が許容する範囲であると考えている。